

WBGT値 測定表 (単位 °C)

2018 年

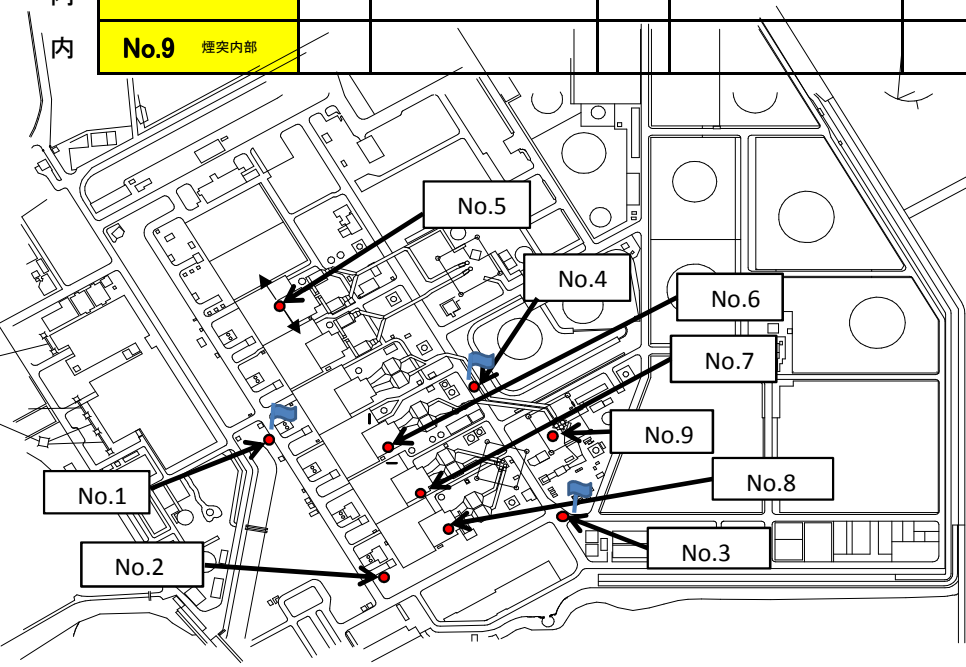
月

日 ()

記録確認者

メイン: 藤原
サブ: 坂部・高波

	8:30	対 応	9:30	対 応	10:30	対 応	13:30	対 応	14:30	対 応	15:30	対 応
外 No.1 Aチェックピット												
外 No.2 8号 CWP前												
外 No.3 8号 南面												
外 No.4 松島工業 休憩所横												
内 No.5 2号機 タービン建屋												
外 No.6 6号機 ボイラー												
内 No.7 7号機 ボイラー												
外 No.8 8号機 ボイラー												
内 No.9 煙突内部												



レベル	0	数値 (WBGT35°C以上) が下がるまで 完全作業中止	桃太郎旗: 作業中止		
レベル 1	危険	<ul style="list-style-type: none"> JV職員立会いの上、Gr 毎に集合し、現地状況・給水と体調を確認後、無線にて事務所に報告後作業を再開する 昼礼時、塩飴と紙コップにてスポーツドリンクを全作業員に配布する。 レベル1 ではレベル2の対策も併せて実施する。 	桃太郎旗: 作業中断		
レベル 2	嚴重警戒	<ul style="list-style-type: none"> 1時間~2時間ごとに10分~15分のウォータータイムを作業単位で取る。(休憩場所は風通しのよい日陰、冷房の効いた冷水器・製氷機などのある休憩室で休む) レベル2ではレベル3の対策も併せて実施する。 			
レベル 3	警戒	<ul style="list-style-type: none"> 通常の熱中症対策の実施。(日陰で風通しのよい場所の設置、冷水器・製氷機、送風機、ミスト設置、熱中飴、スポーツドリンク、頭部・首筋冷却用品などの使用) 朝礼、昼礼時、ミーティング時などに注意喚起を行う。 			
No.	計測場所	計測	旗	JV担当者	協力業者
No.1	Aチェックピット	○	○	建屋グループ	
No.2	8号 CWP前	○	○	タービングループ	
No.3	GT 南面	○	○	ボイラグループ	
No.4	松島工業 休憩所横	○	○	煙突グループ	
No.5	2号 タービン建屋	○	○		共和
No.6	6号 ボイラー 内外	○	○		関東建設興業
No.7	7号 ボイラー 内外	○	○		中谷組
No.8	8号 ボイラー 内外	○	○		中谷組
No.9	煙突	○	○		松島工業

横須賀火力発電所除却工事 熱中症対策

改定日：2018.7.2

1. 気温・相対湿度換算によるWBGT値にて管理を行う

相対湿度(%) (日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.3 確定版」より)

	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
40	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
39	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	43
38	28	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42
37	27	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	41
36	26	27	28	29	30	31	32	33	34	34	35	36	37	38	39	39	39
35	25	26	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35	36	37	38	38	38
34	25	25	26	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35	36	37	37	37
33	24	25	25	26	27	28	29	30	31	32	32	33	34	35	35	36	36
32	23	24	25	26	27	28	29	30	31	31	32	33	34	34	35	35	35
31	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	31	32	33	33	33	33	34
30	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	31	32	32	32	32	33
29	21	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	31	31	31	31	32
28	20	21	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	30	30	30	30	31
27	19	20	21	21	22	23	24	25	26	27	28	29	29	29	29	29	30
26	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	29	29	29	29	29
25	18	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	28	28	28	28	28
24	17	18	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	27	27	27	27	27
23	16	17	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	26	26	26	26	26
22	15	16	17	17	18	19	20	21	22	23	24	25	25	25	25	25	25
21	15	15	16	17	17	18	19	20	21	22	23	24	24	24	24	24	24

WBGT値(暑さ指数)

レベル1	危険 31℃以上
レベル2	嚴重警戒 28℃以上～31℃未満
レベル3	警戒 25℃以上～28℃未満
レベル4	注意 25℃未満

WBGT値(暑さ指数)の単位は℃です。

[気温の単位“℃”と表記は同じですが、WBGT値の℃はその意味合いが異なります。]

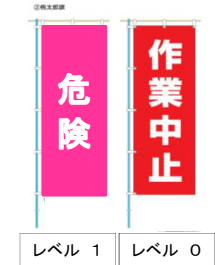
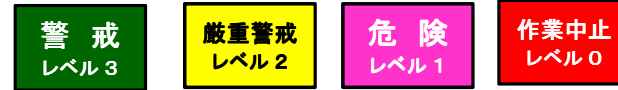
・WBGT値(暑さ指数)は、気温(℃)と湿度(%)から左の表によりレベルを判定します。

2. 警戒レベルごとによる対策

レベル 0	数値 (WBGT35℃以上) が下がるまで 完全作業中止	桃太郎旗：作業中止
レベル 1 危険 WBGT 31℃-34℃	<ul style="list-style-type: none"> JV職員立会いの上、Gr毎に集合し、現地状況・給水と体調を確認後、無線にて事務所に報告後作業を再開する 昼礼時、塩飴と紙コップにてハイポトニック飲料を全作業員に配布する。 レベル1ではレベル2の対策も併せて実施する。 	桃太郎旗：作業中断
レベル 2 嚴重警戒 WBGT 28℃-31℃	<ul style="list-style-type: none"> 1時間ごとに10分～15分のウォータータイムを作業単位で取る。(休憩場所は風通しのよい日陰、冷房の効いた冷水器・製氷機などのある休憩室で休む)(状況により、1時間に拘らず1時間以内に実施する。) レベル2ではレベル3の対策も併せて実施する。 	
レベル 3 警戒 WBGT 25℃-28℃	<ul style="list-style-type: none"> 通常の熱中症対策の実施。(日陰で風通しのよい場所の設置、冷水器・製氷機、送風機、ミスト設置、熱中飴、状況に応じたスポーツドリンク(多量な発汗時はハイポトニック飲料)、頭部・首筋冷却用品などの使用) 朝礼、昼礼時、ミーティング時などに注意喚起を行う。 	

3. WBGT値による対策

- 朝礼時、朝礼看板に本日の予想WBGT値に対する危険レベルを掲示し周知する。
- 危険と作業中止については、西道路のAチェックピット、東道路1.2号ST、南道路GT、に桃太郎旗を立てて時間帯によって変わる状況と危険レベルを見る化する。
- 測定点9箇所において、8:30、9:30、10:30、13:30、15:30に測定を行い、無線又は電話にて事務所報告。



WBGT値 測定表 (単位:℃) 2018年 月 日 () 記録確認者 測定場所 町/街区/高さ

No.	8:30	対 応	9:30	対 応	10:30	対 応	13:30	対 応	14:00	対 応	15:30	対 応
No.1												
No.2												
No.3												
No.4												
No.5												
No.6												
No.7												
No.8												
No.9												

レベル 0 数値 (WBGT35℃以上) が下がるまで **完全作業中止** 桃太郎旗 作業中止
レベル 1 危険 (WBGT31℃以上) 桃太郎旗 作業中断
レベル 2 嚴重警戒 (WBGT28℃以上～31℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 3 警戒 (WBGT25℃以上～28℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 4 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 5 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 6 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 7 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 8 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断
レベル 9 注意 (WBGT25℃未満) 桃太郎旗 作業中断

4. WBGT値によらない対策

- 朝礼・昼礼時に体調確認を行う。
- 現地KY時に体調確認を行い、適正配置を行う。(朝食の摂取・睡眠時間・下痢の有無)
- 作業一時間ごとにKY用紙裏のチェック欄に体調確認を行い記録する。
- 場内にペットボトル・ジャグ等を持ち込み可とし、作業中1回/時程度の給水を行う。
- 多量な発汗時はハイポトニック飲料を積極的に補給する。

体調確認 職長チェック表

No.	氏名	職長	確認時間	体調確認		作業時間	
				良好	悪化	開始	終了
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							

- ※ヘルメットには防害垂れを付ける(日射該当者)
- ※アスベスト養生内は測定器を内部に設置し、透明フィルムにて外部から確認できるようにする

WBGT数値が下がるまで

作業中止

レベル 0

危険

レベル1

厳重警戒

レベル2

警告

レベル3